

参加者：14名（うち女性2名）

## 人が元気

### <9 保健予防と地域医療の推進>

- ・検診結果を元に詳しく調べてほしい、かかりつけ医のところに行ったが患者が多く、気軽に相談できない。気軽に相談できるような場所があるとよい。

### <12 防災・消防基盤の整備>

- ・空き家になって自然倒壊し、放置されたものがそのまま鳥獣の住処になっており、生活の不安になっている。これらに対する取り組みが不十分だと感じている。

市 空き家対策を行っている防災防犯課にて区長さんのご協力を得ながら空き家の調査を行っており、少しずつ解決に向けて模索している。総合政策課では空き家を活用するための「空き家バンク」という事業を行っている。現在登録件数が少ない状況にあるが、たくさん登録される一方でたくさん契約されており、空き家の登録が足りない状況にある。ご近所でもお声がけいただけるとありがたい。

- ・十分住める状態での空き家の活用というものだけでなく、生活の利便性を求めて住居は移動しているが、納屋などがそのまま残され自然崩壊する現状が散見される。このようなものが鳥獣の住処になって、住民の不安になっている。

## 産業が元気

コーディネーター 大野市の姉妹都市、友好都市はどちらか。

市 茨城県古河市が姉妹都市、愛知県岩倉市が旧和泉村との関係で友好都市となっている。他にゆかりのあるまちとして兵庫県南あわじ市などがある。

- ・地域間交流について、市長が変わって助成金が3分の1になった。助成金をもらうための条件は以前の2分の1のときのまま。決め事はそれでよいが、柔軟に対応してもらってもよいのでは。

市 姉妹都市との交流事業の補助について説明させてもらいたい。昔は補助率が3分の1だったが、3年間の期限を設けて2分の1に補助率を上げていた。

市長が変わったから補助率が下がったというわけではなく元に戻ったということの説明させていただきたい。

< 2 2 越前おおのブランド戦略の推進 >

- ・平成大野屋の大株主は大野市。大野市の比率を下げ、民間の株主を多くできないか。赤字が出れば補填するという甘い考えが多いと思う。結楽座に買いたい商品、お客に買って持たせてやりたい商品がない。大野市としてももっと考える必要がある。第六次の計画ができるころにはもう少し考えてもらいたい。

< 2 0 公共交通手段の確保 >

- ・親が高齢で乗合タクシーを活用している。循環バスも走っており非常にありがたいと感じている。
- ・乗合タクシー、循環バスの利用者数が少ない。利用者数が増えればコストが下がり便も増やすことができる。もう少し PR をするとよいのでは。

< 1 4 中部縦貫自動車道の整備促進 >

- ・現在建設中の道の駅について、防災にも活用する計画があると聞いているが、ガソリンスタンドの整備計画が途中で消えてしまっていることが残念。緊急の際にも必要だが、通常時にも必要。雪が降ると福井からの道がシャットアウトされてしまう。過去の大雪の際は旧泉村では岐阜の方から油が入ってきたと聞いている。
- 市 防災だけでなく福井まで行く途中の給油所という想定で計画はあるが、中部縦貫自動車道の全線開通後、誰が営業するのかということが課題になっている。

**自然が元気**

< 3 3 良好なふるさと景観の形成 >

- ・当初から花のジュータン形成事業としてシバザクラをブランド化する取り組みをしている。乾側地区はシバザクラの苗を育てていた唯一の地区であったことから、平成 22 年くらいから大野市のブランド化のため、乾側地区からシルバー人材センターや農林楽舎へ苗の提供をして、共に拡大していこうと

いう趣旨で広がっていった。市の総合計画にも大きく銘打って支援をいただいた関係で市内一円に広まった。ただ、現状はシバザクラを植えているという地区が多くなっただけで、このままでは維持管理の面などで共通の認識が薄れ、世代が変わることで廃れていく可能性もある。乾側地区でシバザクラまつりを実施しているが、大野市の観光のPR材料として、拠点を決めて大野市全体に連帯感が生まれるようなイベントをすればシバザクラと大野市との結びつきが更に強くなると考える。

市 乾側地区の皆様のご努力でここまで広まってきて大変なものだったと認識している。例えば五箇地区の花桃などそれを取りまとめているようなパンフレットのようなものはない状況だが、マスコミへのPRをしており、石川県のテレビ局の取材に来られている。NHKのBSも越美北線を題材にした番組もつくってもらっており、花山のトンネルを抜けたあたりで感嘆の声をあげていた。市としてはシバザクラについて、県外に向けてPRをしているところであることを説明させていただく。

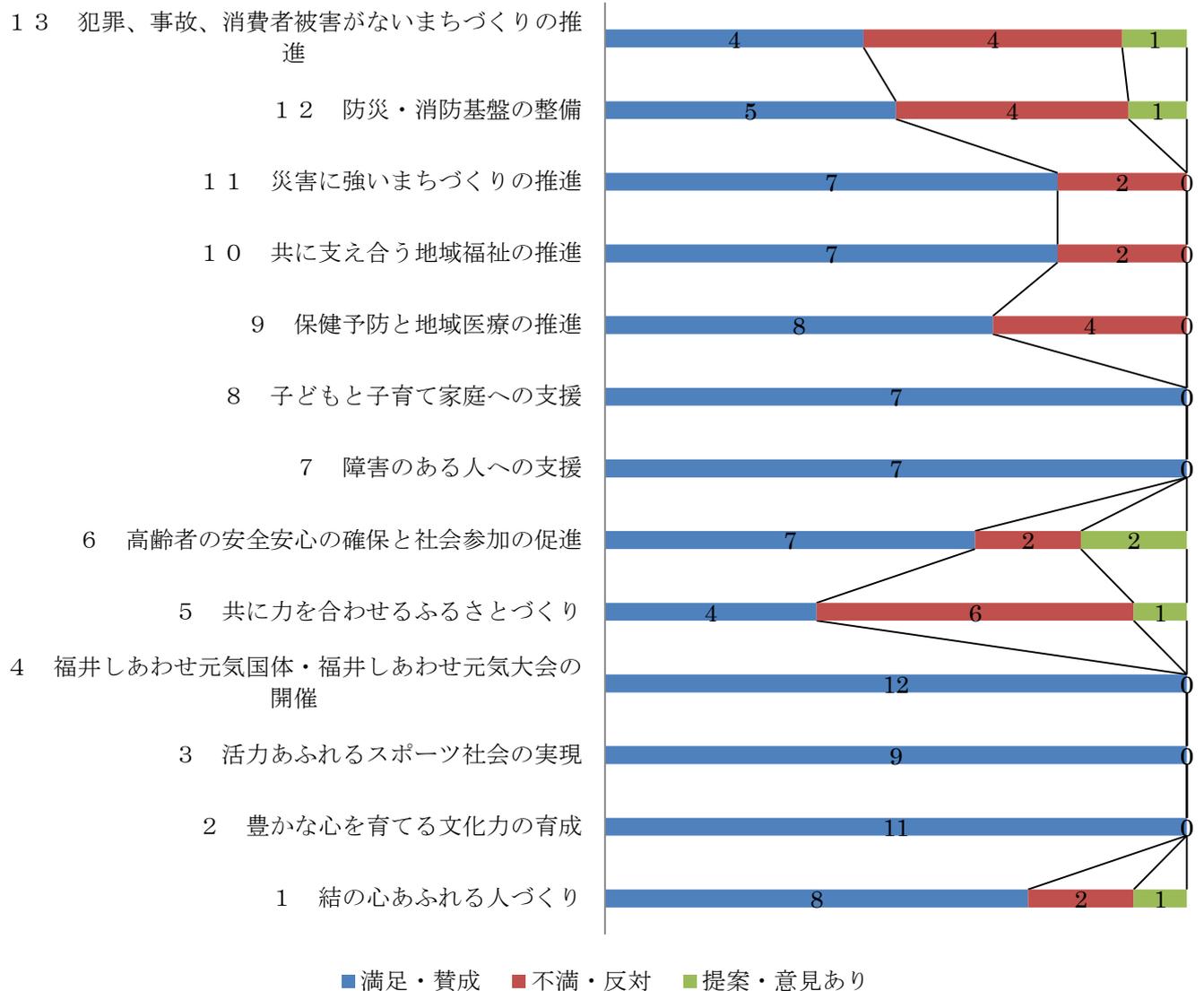
コーディネーター シバザクラについては金沢の広告制作会社の発行する雑誌でも取り上げられていて、金沢にいながらにして大野市を近くに感じられた。ただ、PRだけでなく、次の世代に渡したときに絶えることなく、うまく統一したブランドとして生きるとよいということだと思う。

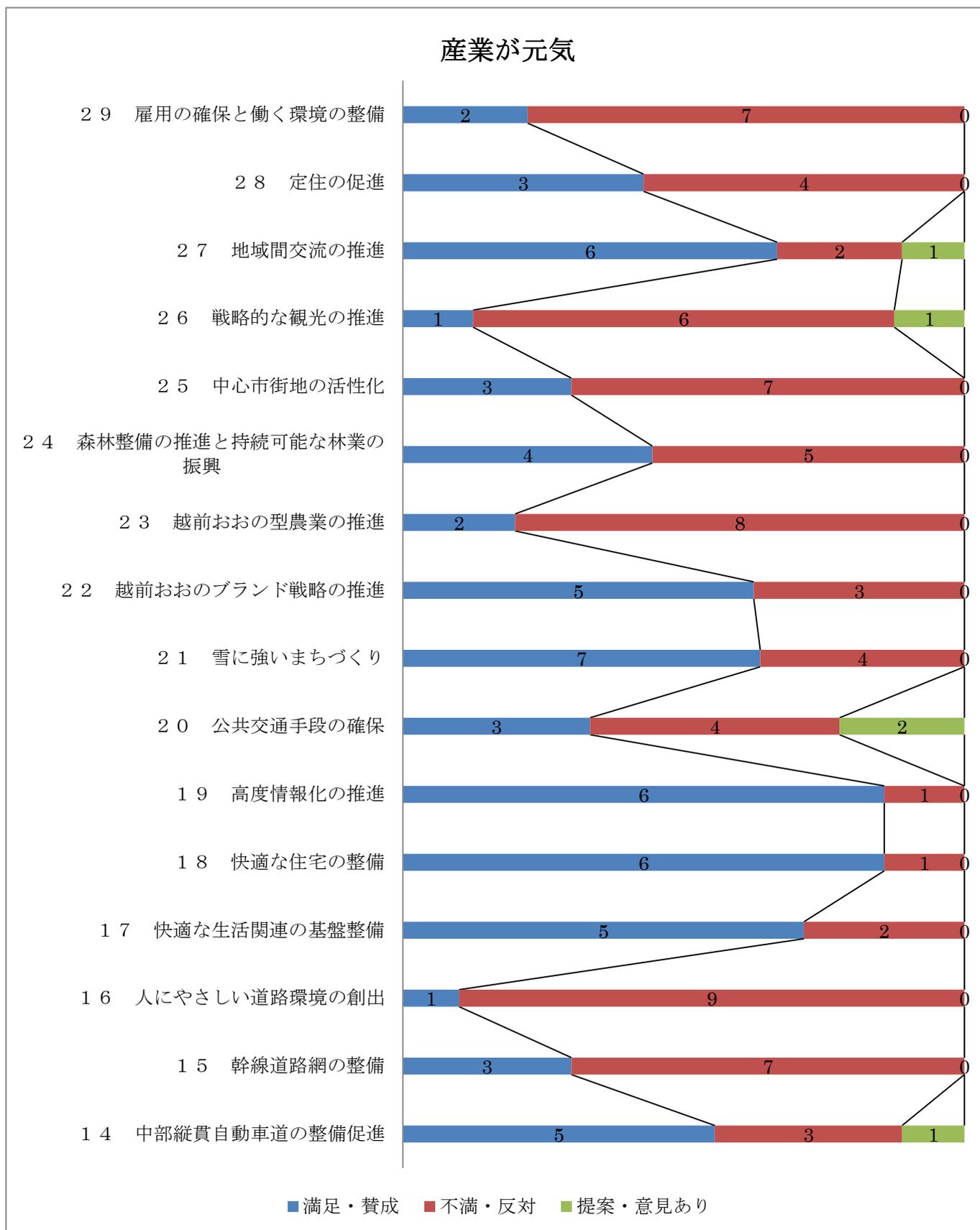
地区 WS のなかで意見集約の参考とするため、第五次大野市総合計画に掲載されている38の基本施策を用いて、普段の生活を通じた『肌感覚』で、「満足・賛成」「不満・反対」「提案・意見あり」のいずれに感じているかを、会場に設置したシートにシールを貼っていただきました。

内容を取りまとめた結果は以下のとおりです。

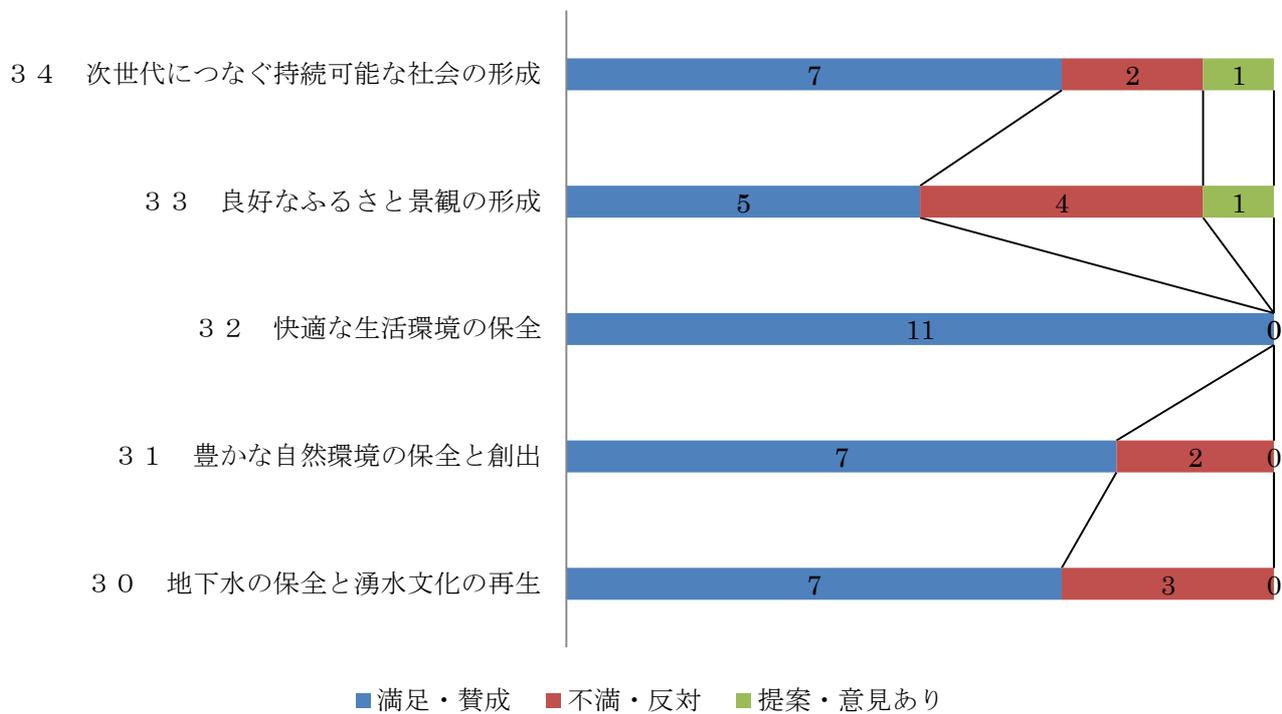
※参加された方にシールを貼っていただいたものをまとめたものですので、地区全体の意見というわけではございません。また、参加された方が全ての項目についてシールを貼られたものではございません。

### 人が元気

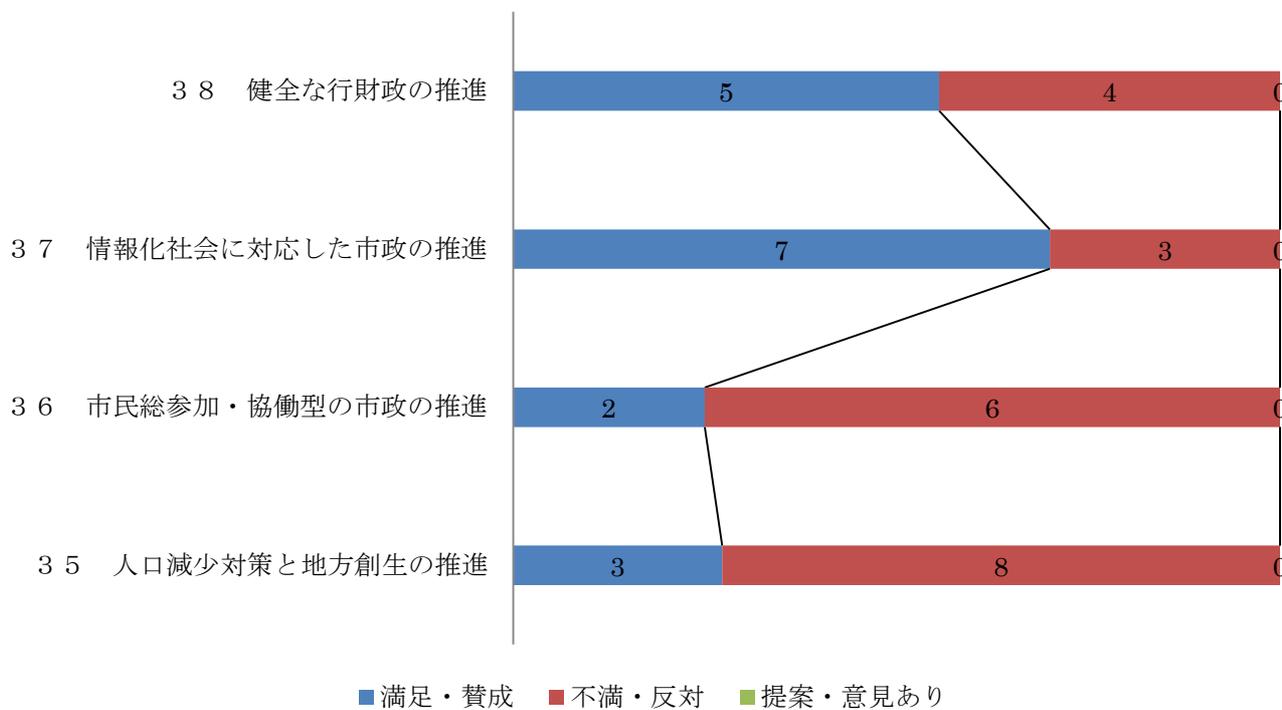




### 自然が元気



### 行財政改革



# 乾側地区ワークショップ

2019.8.21

人が元気（開発）				
No.	基本施策	ゴール	評価	満足・賛成
1	結の心あふれる人づくり ・学校教育、公民館活動、青少年健全育成			
2	豊かな心を育てる文化力の育成 ・歴史・文化の継承、文化・芸術活動			
3	活力あふれるスポーツ社会の実現 ・生涯スポーツの充実、競技力の向上			
4	福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会の開催			
5	共に力を合わせるふるさとづくり ・地区・自治会の活動、市民活動、男女共同参画			

人が元気（開発）				
No.	基本施策	ゴール	評価	満足・賛成
6	高齢者の安全安心の確保と社会参加の促進 ・介護予防、認知症対策、シルバー人材センター、老人クラブ、生涯学習人材活用			
7	障害のある人への支援 ・相談支援、就労支援、児童発達支援			
8	子ども子育て家庭への支援 ・子育て支援サービス、幼稚園・保育所、母子・父子家庭への支援			
9	健康予防と地域医療の推進 ・健康診査、がん検診、休日急患診療所・和泉診療所			
10	共に支え合う地域福祉の推進 ・民生委員、児童委員、福祉委員、ボランティア活動			
11	災害に強いまちづくりの推進 ・自主防災組織、消防団活動の支援、救急体制の充実			
12	防災・消防基盤の整備 ・河川改修、住宅耐震性の支援、消防・防災設備の充実			
13	犯罪、事故、消費者被害がないまちづくりの推進			

産業が元気（経済）				
No.	基本施策	ゴール	評価	満足・賛成
14	中部縦貫自動車道の整備促進 ・中部縦貫自動車道、重点道の取組			
15	幹線道路網の整備 ・国道198号バイパス、国道157号大野バイパス、国道41号			
16	人にやさしい道路環境の創出 ・市道改良や補修、橋の修繕、歩道のバリアフリー化、自転車道			
17	快適な生活関連の基盤整備 ・上下水道、公園			
18	快適な住宅の整備 ・まちなか居住の促進、市営住宅、住宅バリアフリー化の支援			
19	高度情報化の推進 ・公衆無線LAN、ICTの推進			
20	公共交通手段の確保 ・中継バス、路線バス、まちなか循環バス、乗り合いタクシー			
21	雪に強いまちづくり ・道路除雪、地域ぐるみの屋根雪下ろし			

産業が元気（経済）				
No.	基本施策	ゴール	評価	満足・賛成
22	越前おおのブランド戦略の推進 ・「結の城郷 越前おおの」			
23	越前おおの型農業の推進 ・農業活性化、耕作放棄地防止、鳥獣害対策			
24	森林整備の推進と持続可能な林業の振興 ・地元産材や副産物の活用、林業の担い手育成、マイタケなどの生産促進			
25	中心市街地の活性化 ・まちなか整備、商店街の活性化			
26	戦略的な観光の推進 ・滞在型観光、各種イベント、海外誘客			
27	地域間交流の推進 ・姉妹都市、友好市町との交流			
28	定住の促進 ・移住定住相談、空き家活用			
29	雇用の確保と働く環境の整備 ・企業誘致、産業の振興、働きやすい環境づくりの支援			

自然が元気（地球）				
No.	基本施策	ゴール	評価	満足・賛成
30	地下水の保全と湧水文化の再生 ・地下水の質・量の保全			
31	豊かな自然環境の保全と創出 ・関係などの森林整備、森づくり活動			
32	快適な生活環境の保全 ・水質保全、公害防止、環境美化			
33	良好なふるさと景観の形成 ・町家の保存によるまちなか景観の保全、耕作放棄地の発生防止、花のジョウタンなど田園風景の保全			
34	次世代につなぐ持続可能な社会の形成 ・二酸化炭素・ごみの削減、バイオマスの活用			

行政改革（絆）				
No.	基本施策	ゴール	評価	満足・賛成
35	人口減少対策と地方創生の推進 ・雇用の創出 ・観光誘客やJITタウンの促進 ・安心して生活できる社会を育てる環境づくり ・地域と地域、人との連携			
36	市民総参加・協働型の市政の推進 ・市民活動 ・情報公開 ・パブリックコメント			
37	情報化社会に対応した市政の推進 ・情報の共有化 ・ホームページ・SNSでの情報発信 ・マイナンバー制度への対応			
38	健全な行財政の推進 ・行政改革 ・職員力、組織力 ・健全な財政			